

**景観チェックシート**  
**《 a . 山地景観 》**

項 目	配慮事項	チェック欄	具体的な配慮ポイント 又は 配慮できなかった理由等
自然景観に なじませる	周辺の景観に考慮し、勾配屋根を用いる、高さを抑えるなど、施設の配置や形態、意匠等に配慮する。	配慮した 配慮していない 該当なし	
	光沢性の高い金属素材等の大面積での使用は避ける。	配慮した 配慮していない 該当なし	
	周辺の自然景観に調和しやすい石材や木材などの自然素材を効果的に用いる。	配慮した 配慮していない 該当なし	
	殺風景になりがちな駐車場や資材等置場、日常の生活環境と区分したい墓地等の敷地周縁部に植栽を施し、周辺環境との調和を図る。	配慮した 配慮していない 該当なし	
自然の色彩 に調和させる	建築物の外壁や屋根など広い面積で使用する色は、周辺の自然色との調和に配慮し、高彩度色の使用は避ける。 「用途地域別 色彩誘導ガイドライン」 参照	配慮した 配慮していない 該当なし	
	使用する色数を少なくする。	配慮した 配慮していない 該当なし	
自然の樹林地を 保全・再生する	まとまりある樹林を保存するよう努める。やむを得ず伐採する場合も必要最小限にとどめる。	配慮した 配慮していない 該当なし	
	可能な範囲で周辺の樹木と調和した樹種や地域の自然植生を考慮した樹種による樹林地の再生を図る。	配慮した 配慮していない 該当なし	
現況の地形を 活かす	現況の地形を活かし、長大な法面や擁壁が生じないように配慮する。	配慮した 配慮していない 該当なし	
	やむを得ず擁壁を設ける場合は、擁壁前面の緑化や化粧擁壁など、周辺への圧迫感の軽減を図る。	配慮した 配慮していない 該当なし	

その他（景観に配慮した事項。）